

"Great Wall" Street Journal

長城街日報

～中国株の現場から～

No.033 (不定期刊)

東洋証券株式会社
上海駐在員事務所 所長
奥山 要一郎
2007年入社。本社シニアストラテジ
スト等を経て、2015年より現職



ここがヘンだよ！ 日中誤訳の怪

「八月二十日日程。朝、羽田空港発、北京国際空港経由古北水鎮到着。日中外相会談、記者会見、日中韓外相夕食会、長城登山、深夜宿舎帰着」——。少々長くなったが、全文引用してみた。見ての通り、漢字ばかりで読みづらい。こんな文章を書いたのは一体誰だ……？ 実は我が日本国の外務大臣、河野太郎氏なのである。

★ ★ ★ ★ ★

河野外相はツイッターのヘビーユーザーで、ユニークな投稿でしばしば話題になる。中国訪問時に全文漢字で書くことは一種の“お約束”。もちろん正式な中国語ではないが、それっぽくは見える（内容によっては全く通じない場合もあるのだが……）。

日本人は漢字を知っているおかげで、欧米人などに比べて中国語学習のハードルが比較的低い。簡体字という難敵が待ち構えているが、文字を見れば大体想像がつく。漢字に弱い私が言うので、間違いはない。一方、その逆はどうだろうか。中国人は冒頭のような「和製中国語（なんちゃってチャイニーズ）」を見てどれくらい理解できるのだろうか。

中国からの訪日観光客が増えている昨今。日本の観光地や商業施設、レストランなどでも複数言語による看板や注意書きが見られるが、一部には“怪しい中国語”もあるようだ。

先日、中国現地のニュースで話題になったネタ。日本の焼肉屋のメニューで「豚のホルモン」の中国語表記が「猪肉大腸癌」となっていたという。豚肉は「猪肉」なのでOKだが、なぜ「癌」が付いてしまったのか。また、「ここから上がらないでください」という注



ちょっと意味が分からない

意書きが、中国語では「請不要緊張」となっていた。これを見た中国人観光客は緊張どころか爆笑してしまったようだ。

ちょっと意味合いが異なるが、個人的には野球やサッカーの日本代表チームでよく用いられる「日本結束」という言葉もやめてほしい。中国語で「結束」は「終了」の意味。「日本終了」なんて縁起でもない。

さて、中国でも“怪しい日本語”をしばしば見かける。特にレストランには苦笑してしまうものが多い。メニューに日本語を併記すると本格派っぽく見られるのだが、概して詰めがアマイ。

先日訪れた、中国人が経営する日本食レストラン。メニューの「黒椒厚切牛舌」に添えられた日本語は「黒は牛の舌を厚く切る」。丁寧な説明はありがたいが、なんだか食欲が失せてきた。美味しそうな生ウニの写真の横には「ウニを生きる」と書いてある。なんとも詩的な表現ではないか。中トロは「マグロの中」。おお、そう来たか……。日系スーパーに行くと、薬膳料理でお馴染みのクコ（枸杞）があった。しかし、表記はなぜか「タコ」。「ク」と「タ」の違いは非常に惜しい。

★ ★ ★

まあ、互いの粗探しばかりしていても仕方ない。漢字を書ければ筆談でも簡単なコミュニケーションが取れる仲をありがたく思うべきだろう。「文化」「警察」「電話」など、日本で日本人により作られた「和製漢語」を、明治維新以降に中国人留学生らが中国に「逆輸出」した例もある。日中間の“漢字外交”の歴史は深いのである。そういえば、「人民」「共和国」「共産主義」なども日本で生まれた和製漢語だったような……。

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

◆ 注 意 事 項 ◆

東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第121号
 日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 加入

外国証券等について

・外国証券は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

① 国内株式の手数料等およびリスクについて

・国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2420%（税込み）、最低3,240円（税込み）（売却約定代金が3,240円未満の場合、約定代金相当額）の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 外国株式等の手数料およびリスクについて

・外国株式等の売買取引には、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して最大0.8640%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として2.75%（手数料相当額）となるように設定したものです。当該店頭取引価格には手数料相当額が含まれています。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込（一部の投資信託は換金）手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

利益相反情報について

この資料を掲載後、掲載された銘柄を対象としたEB等を東洋証券（株）が販売する可能性があります。

東洋証券（株）および同関連会社、またその役職員はこの資料に掲載されている企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

この資料は、東洋証券（株）が各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点の見通しであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客さまに何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券（株）は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

なお、東洋証券（株）および同関連会社の役職員またはその家族がこの資料に掲載されている企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

この資料の著作権は東洋証券（株）に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

東洋証券株式会社

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1
 TEL 03 (5117) 1040

<http://www.toyo-sec.co.jp/>

2019年8月23日
 審査部審査済